

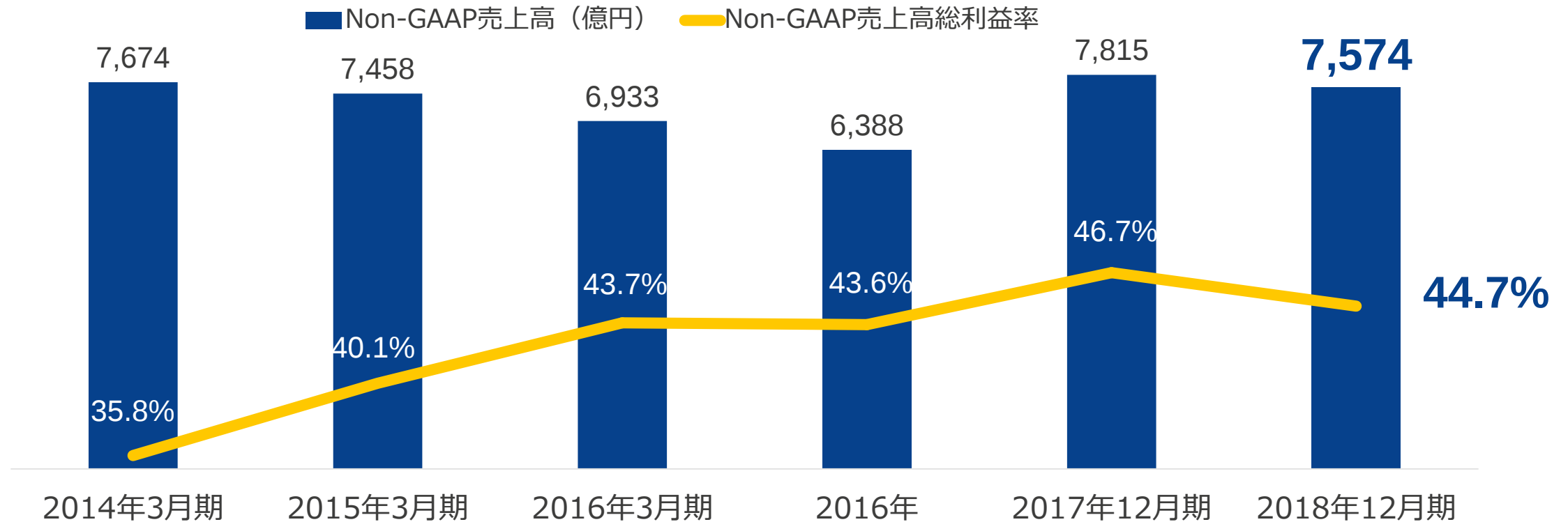
2019年12月期に 向けて

ルネサス エレクトロニクス株式会社
2019年2月8日

BIG IDEAS
FOR EVERY SPACE

2018年12月期の振り返り

- 過去5年間で継続的に利益成長を遂げるも、
2018年12月期は在庫調整影響や市況の軟化を受け、昨年比減収減益



*1: 非経常項目その他特定の調整項目を除いた業績。2016年12月期まではRSP(ルネサスエススピードライバ)にかかる売上および損益の影響、LTEモデム事業にかかる損益の影響、作り貯めの損益の影響を控除。
2017年12月期からはインターシル社の買収に伴い、のれんの償却額、買収した無形固定資産の償却額、インターシル社の買収関連費用、株式報酬費用、株式売出し関連費用およびインターシル社買収に伴うPPA(取得原価の配分)影響やその他一過性費用などを除外もしくは調整しております。

2018年12月期の成果

減収減益となるも自社在庫の調整を完了し、成長に向けた種まきを実施

■ IDT買収

補完性が高いアナログ製品獲得によるソリューション提供力の強化と事業成長機会の拡大を企図し、米IDTの買収契約締結（2019年上期中に買収完了予定）

■ 事業成長につながる新ビジネス・製品や旧インターシルとの統合効果発現

自動車分野向けでは成長市場を狙う重要な商談が拡大する一方で、産業分野向けにはIoTでコアとなる新製品を市場投入

また、インターシルとの統合効果も順調に発現

■ 株式の流動性改善

2017年に続き、2回目の当社株式の売出しを実施し、流動株比率を大幅に拡大（2018年4月）

IDT買収：事業領域の拡大

ソリューション提供力の強化、5Gなど成長市場に向けた事業成長機会の拡大に加えて
即時の収益性向上への貢献を期待



車載

- IDT** 2018年10-12月期決算発表（2019年1月28日発表）
- ・売上：7四半期連続の成長（240.6M\$、YoY+11%、QoQ+2%）
 - ・売上高総利益率（Non-GAAP）：64.8%
 - ・売上高営業利益率（Non-GAAP）：32.2%



産業

データの流れ

intersil

アナログ
(パワーマネジメント)



IDT

センサー



IDT

アナ
ログ



RENESAS

デジタル
(マイコン / SoC)



IDT

アナ
ログ



(動作)



IDT

アナログ
(コネクティビティ)



データセンター



インフラ（5Gなど）

ADAS・自動運転向けカメラソリューションの採用拡大

成長する車載カメラ市場においてグローバルの大手Tier1の採用が拡大し、19年から量産へ

ルネサスの車載用スマートカメラ向けSoC
R-Car V3M、R-Car V3H

- 車載カメラ市場は年平均成長率15%の高成長市場
(2019: 25M unit
→ 2025: 71M unit^{*1})



^{*1}: Source: Strategy Analytics

- “Open”, “Innovative”, “Trusted”なADAS/自動運転向けプラットフォームRenesas Autonomy™の一環として、車載カメラSoC「R-Car V3M/V3H」を提供し、量産車に搭載予定
- 当社既存製品のアップグレード、他社製品からの切り替えにより既に欧州・アジアを中心にLTV1.5B\$規模の商談を獲得済み

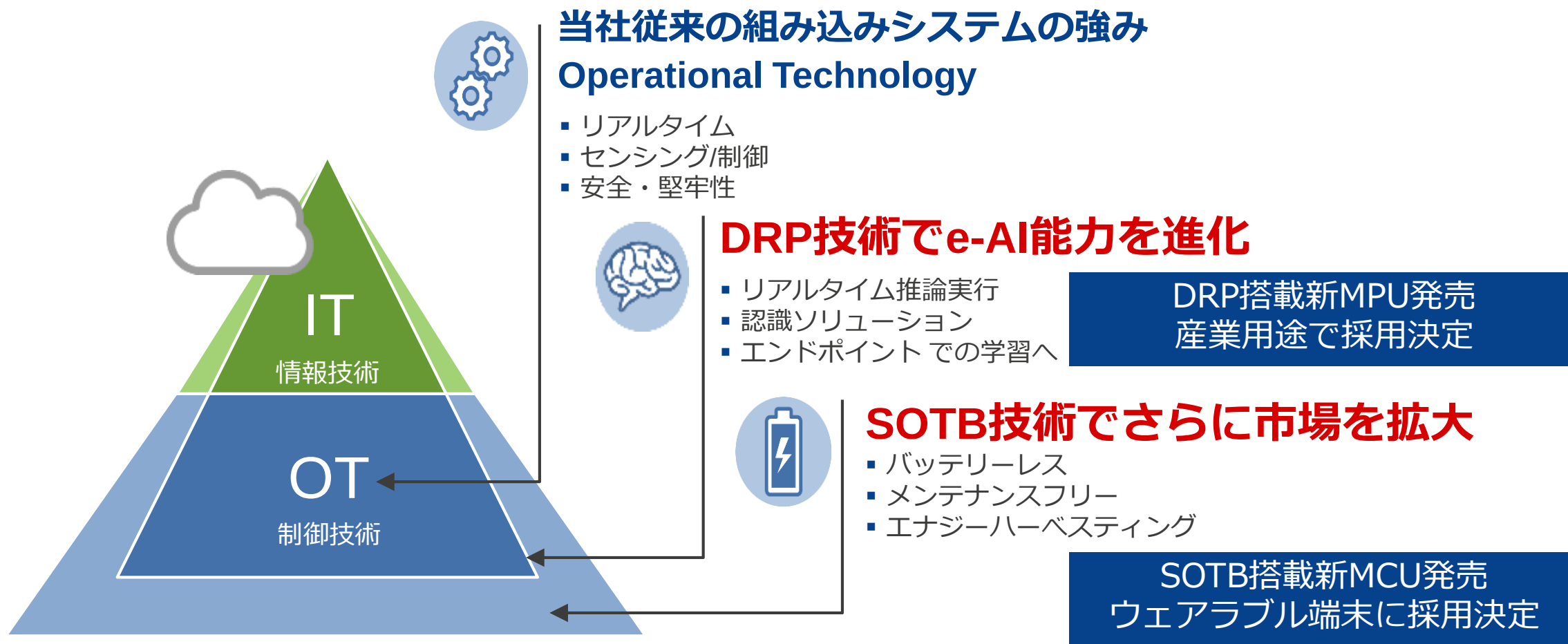
<LTV^{*2}100M\$+の大型商談例>

顧客	当社製品 量産開始時期
欧州大手電装部品メーカー A社	FY19 2H
欧州大手電装部品メーカー B社	FY19 2H
アジア大手電装部品メーカー C社	FY20 1H
欧州大手電装部品メーカー A社	FY21 2H
欧州大手電装部品メーカー D社	FY21 2H

^{*2}: Life Time Value（顧客生涯価値）の略で顧客が生涯にわたって企業にもたらす価値(売上)の総額

エンドポイントインテリジェントを実現する新製品

e-AIを進化させるDRP技術と超低消費電力のSOTB技術でIoTの普及拡大と新市場創造



DRP (Dynamically Reconfigurable Processor) : 動的再構成プロセッサ

SOTB : Silicon On Thin Buried oxide

旧インターシルとの統合

170M\$*¹以上のシナジー効果発現が射程圏内に

旧インターシルの業績動向

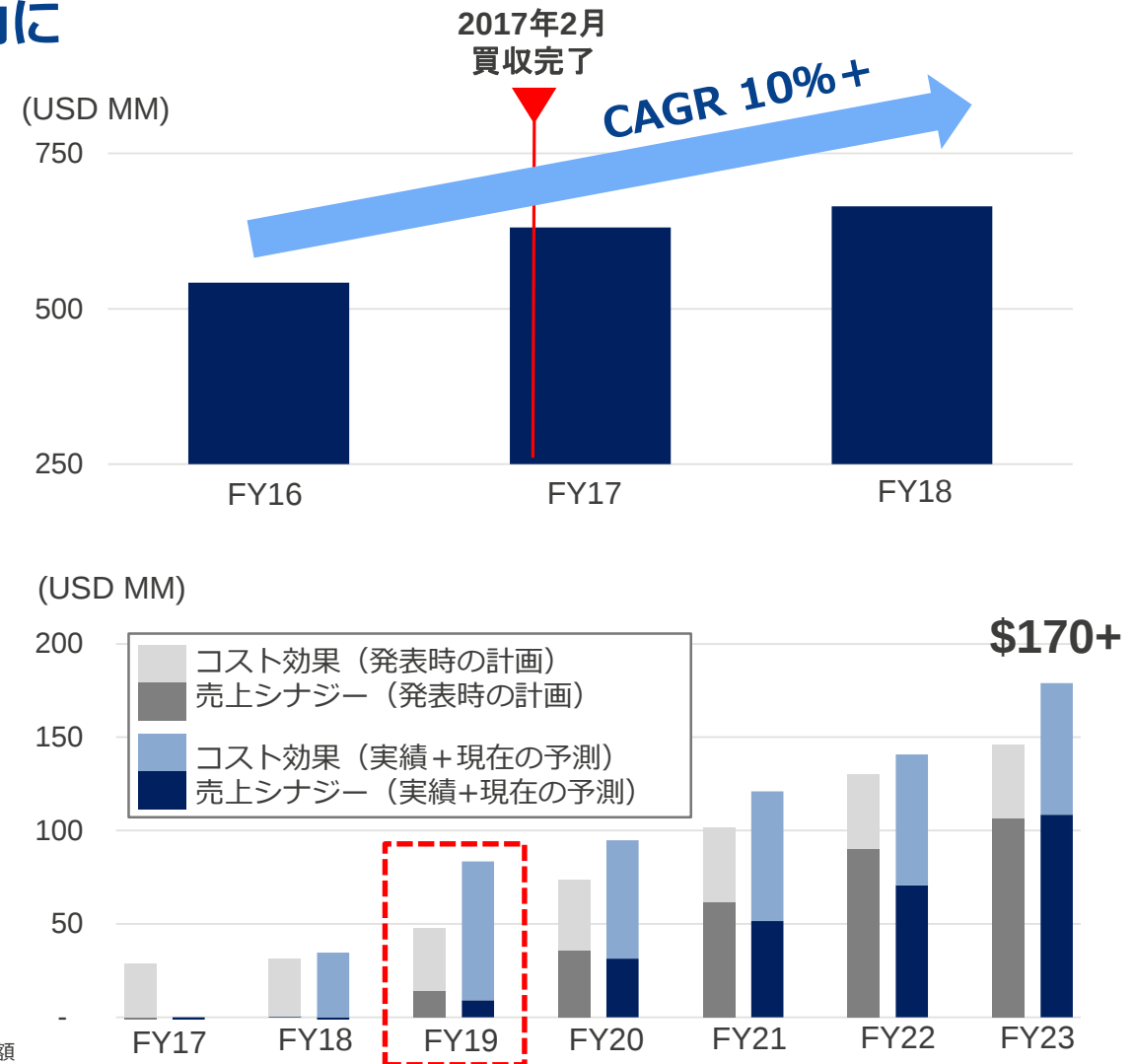
- CAGR10%以上の利益ある売上成長（FY16~18）

シナジーの進捗状況および今後の課題

- 😊 ■ 売上シナジーとして、\$860m規模のLTV*²を獲得し順調に進捗
- 年間ランレートベースで、\$74mのコスト削減を実現
- 😞 ■ サプライチェーンとITシステムの統合作業は、現在推進中
- 生産面での相乗効果は、当初の期待値を下回る

*1: 売上及びコストシナジーの合計額（営業利益ベース）

*2: Life Time Value（顧客生涯価値）の略で顧客が生涯にわたって企業にもたらす価値（売上高ベース）の総額



2019年度の重点施策

中期計画を更新・発表予定

成長への取り組みを推進する一方で、コスト構造の改善と迅速性を追求し、中長期的に成長を続ける注力市場で勝つことにフォーカス

IDT統合

- IDTとの統合を起爆剤として、グローバル競争に打ち勝ち、中長期の成長を実現
- インターシル統合経験を活かして、シナジーを早期に実現へ

勝つことにフォーカスした強靱な組織の構築

- 短期的なトップラインの不確実性に鑑み、徹底的なキャッシュ管理、在庫圧縮、設備投資抑制へ
- 大幅な業務効率化とR&Dの選択と集中によるコスト削減

IDT買収完了後に中期計画を更新・公表（19年上期中）

BIG IDEAS FOR EVERY SPACE
RENESAS.COM